

登録コード	AS202500	開講年度	2026					
授業科目	国際農学特論Ⅱ					担当教員	瀧渦 康範	
英文授業名	Advanced Lecture in International AgricultureⅡ					副担当		
単位数	2	講義期間	通年	曜日・時限	集中・不定期		対象学生	1、2年生
講義室				授業形態	講義	備考		
信大コンピテンシー	非該当							
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】	
	2026ASカリ，2025ASカリ，2024ASカリ，2023ASカリ							
	【2025年度以降のカリキュラム対象】【専攻】国際性と地域性に根差し、環境と調和した持続的生産に関わる知識と技術を修得している。					⇔	留学先で開講される授業を受講し、国際性と地域性に根差し、環境と調和した持続的生産に関わる知識と技術を修得する。	
授業の概要	本科目は、履修希望者が、信州大学の大学間及び学部間交流協定に基づく留学において、留学先で修得した農学に関する科目を帰国後に申請をすることで、農学専攻で開講されている他の講義科目に相当するかを個別に審査した上で判定し、相当する場合に単位認定をする。 単位認定については、留学先で修得した授業のシラバス及び成績証明書を基に行う。 審査にあたって、申請者に対し試問又はその他必要な書類の提出を求めることがある。							
Contents:								
授業計画	学術交流協定に基づく留学についての募集に応募し、派遣先から入学が認められ、実際に留学した学生を対象としている。 外国の大学等での履修後すみやかに必要書類をそろえ、申請をすること。なお、原則、留学終了年度内に申請を行うこと。 <必要書類> ・海外留学における修得単位認定願 ・留学先大学発行の成績証明書 ・海外留学における修得単位認定表 ・修得科目シラバス <提出先> 農学部学務グループ							
成績評価の方法	留学先の指示に従うこと。							
成績評価の基準	農学専攻の講義科目に相当する場合は「認定」とする。							
事前事後学習の内容	留学先の指示に従うこと。							
履修上の注意	国際農学特論Ⅰ～Ⅳ、国際農学特別演習Ⅰ・Ⅱ、国際農学特別実習Ⅰ・Ⅱについてはあわせて10単位を超えない範囲で修了に必要な単位に算入できる。							
質問,相談への対応	農学部学務グループへお問い合わせください。 メール：ngakumu★shinshu-u.ac.jp ※★は@にしてください。							
学生へのメッセージ	なし							
【教科書】	なし							
【参考書】	なし							